

八千代



We Serve

Niigata Yachiyo Lions Club

会報 八千代

Vol. 35

2016.7-2017.6

ライオンズクラブ国際協会 333-A地区 1R 2Z
新潟八千代ライオンズクラブ



「御 礼」～第51期 帰港によせて～



新潟八千代ライオンズクラブ
第51代会長

L. 高橋 淑浩

第51期八千代丸。どうか、

帰港させていただきました。

感謝申し上げます。

2016年7月7日1090回

例会において、『奉仕の挑戦
とWe Serveの継承』を

モットーに掲げ、たまたま、

せっかく、与えられた職であれば、精一杯悔い残すことなく、やって
やろうと、肝に銘じての船出でした。

出席委員会では「増やそう入会 減らそう退会」3増4減であり、
1人減少となりました。残念です。

「なくそう無駄」の財務委員会では予算編成に真剣に取り組み、
青山西海岸の保全管理、赤い羽根募金、薬物、留学生支援、クエスト
など『オール八千代でスマイル参加』を心がけました。献血では全献血、
成分献血、共に二位となりました。

とくに、例会、合同例会、特別例会では「とにかく楽しく」を合言葉に
毎回趣向を凝らし、第副会長 小名工には特別に、世界一周船旅日記
を3回に分けてお願い致しました。ありがとうございました。
また、1100回では、「ひやくとーばん」例会として警察OBの方から
詐欺防止とトランプ演奏。1110回は、0を指で作った形から、
お金にたとえ、日銀 亀田支店長様から「お札のお話」。

1111回は「いい胃と献血」と題し、日赤 医師浅見先生より、
健康な胃でないと献血もできないというシヨクな講演もありました。

広報面では、ホームページ、会報八千代、タイムリーな更新、発刊
されました。会員皆様のご協力をいただきまして、計画した事業は

無事に終了しました。

その結果、第63回年次大会においてガバナーズ特別活動賞をいただく
事ができました。これも偏に会員皆様のご努力とご協力のお陰です。
心から厚く御礼申し上げます。特に幹事 三澤し、会計 吉田しには
計り知れない支えをいただき、どれだけ励まされたことでしょう。
人の情けに触れることができました。ありがとうございました。

そして何よりも、今年は記念すべき、新潟八千代ライオンズクラブ
認証50年のお祝いの年でもありました。実行委員長 斎藤しの
素晴らしい陣頭指揮により盛大に滞りなく終えることができました。
雨の降る中、小野江南区長様をはじめ、横越中学校の生徒さんと、
オオヤマザクラを植樹したことは忘れられません。きつと春になると
綺麗な淡い紅色の花を咲かせ、寄贈したベンチで集う方達にやすらぎ
を与えてくれることでしょう。ライオンズの精神である『友愛と寛容』
が伝わることを、願ってやみません。

さて、ライオンズクラブも次の100年に向けて、飛躍するための
戦略であるLCIフォワードが始まります。奉仕の挑戦、継続そして
強化へと変化する様です。当クラブも「八千代はいつまでも心をひとつ」
にし、胸に燃ゆる火を消さず、「何をやるにもオール八千代」で団結し
「千代に八千代に永久に」健康で明るく、元気に「We Serve」
の強化に努め、変化していくことが求められていくのではないでしょう。か。
最後に、私をライオンズクラブへ入会をすすめてくれた岳父、
そしてスポンサーの桑野し、なかなかエンジンのかからない私を、
ここまで引つ張つて下さった会員皆様、本当にありがとうございました。
この場をかりまして御礼申し上げます。

第51期八千代丸。どうか東映ホテルに帰港！

「一年間感謝」



第51代幹事

L. 三澤 政幸

八千代ライオンズクラブの皆様方からのご協力により、一年間無事に幹事を務めることが出来ましたことを感謝し御礼申し上げます。

L. 高橋会長、L. 吉田会計と共に、八千代の「和」をより強くまとめるように

考え、会長モットー「奉仕の挑戦とWe serveの継承」50th「認証50周年記念式典」「横越公園の記念植樹」を成功に終わらせること!!

楽しい例会をするという事で、スピーチ例会を多く取り入れました。

幹事としてガバナー諮問委員会に出席したり、1R15クラブの幹事会で他クラブの情報を得たり、有意義な経験をし、これからクラブ活動に活かせると思いますし大変勉強になりました。

第63回地区年次大会において「ガバナーズ特別活動賞」を含む8本のアワードを受賞することが出来ました。

これもオール八千代が協力し、頑張った成果で有ります。心より感謝いたします。

結びになりますが、「新たな八千代LC記念式典」が大成功に終わることが出来、L. 斎藤準治大会実行委員長、そして役員の皆様方、事務局伊藤さん、有難うございました。

準備段階から入れて2年間と長かったです、L. 三澤も大会幹事、司会を終えることが出来ました。厚く御礼申し上げます。

一年間、大変有難うございました。

「全力で走り続けたこの一年」



第51代会計

L. 吉田 貞雄

2016ー2017 新潟八千代ライオンズクラブ L. 高橋淑浩会長 L. 三澤政幸幹事のもとで一年間、会計を受け持ち、運営に携わってまいりました。

ライオン歴の浅い若輩者である私が、会計の大役を務まるのかと不安と迷いからのスタートでした。

それに加え、今期は各ライオンズクラブの認証50周年が続く中、新潟八千代ライオンズクラブ認証50周年大会 11月20日開催に向けての節目の年でもありました。八千代ライオンズクラブ会員全員で総力を挙げての取り組みで記念すべき一年となりました。

『過去 現在 未来』と大会テーマを掲げ、大会会長、大会実行委員長を中心に総務、財務、事業、式典、祝宴の各委員会で積極的に取り組み、創意工夫にとんだ他クラブにない最大の特徴で新潟八千代ライオンズクラブのカラーが出尽くした認証50周年大会であったと思います。

その記念すべき大会も終わり、一年を振り返ってみて、各委員会や種々のアクティビティーや他クラブへの例会懇親会に出席することとで親睦を深めてまいったとともに、私のつとめる他団体との交流活動での会議もあり、あつという間に全力で走り続けた二年でありました。この一年で得たものは計り知れないほど大きく、達成感を感じております。

最後にこの二年間、未熟な私を支えていただきL. 高橋淑浩会長、L. 三澤政幸幹事、事務局、クラブの会員の皆様からご指導いただいたこと心から感謝するとともに、新潟八千代ライオンズクラブのさらなる発展を祈念し、挨拶とさせていただきます。

今後ともクラブの二会員として楽しく過ごしていきたいと思っております。一年間ありがとうございました。

「一年を振り返って」



第一副会長

L. 小名 隆一

2016年7月、第二副会長となつて、初めての第1090回例会を家内と北海道旅行で欠席し代替例会もゴルフ同好会で欠席、次の第1091回、第1092回例会は出席したが第1093回例会から第1099回例会まで7回の例会を欠席し、念願だった世界一周の船旅に出て104日間、20か国23寄港地を旅した。その間、八千代LCの皆さんには大変迷惑をかけた事と思ひ頭が下がります。何よりも認証50周年記念大会に出席出来なかつた事が悔やまれます。しかし、3回にわたり例会で旅の報告をさせて頂き、少しはお返しが出来たと思つています。次期会長として準備しなければならぬ大事な第一副会長の一年を何もせずにご過ごしたようで反省しています。

そんな事で来期の会長としては不安で自信ありませんが、八千代LCの運営にご指導ご協力をお願いします。

「会長モットー『奉仕の挑戦とWe Serveの継承~50th~』の思い出」



第二副会長

L. 清野 東吾

第2副会長をおおせつかり、会員の皆様のご協力のおかげでなんとか1年務める事ができました。振り返り自分はどうだったのかと反省も致しております。事業委員の活動も真環境福祉委員長が先頭に立ち、献血PR活動や植樹管理、共同募金や各種イベントへの参加、又、会長の力を入れたフリースクールへの支援、そしてもう一方の青少年指導育成委員会、山本委員長初め皆様の協力で薬物乱用防止の講演活動や各種行事への参加等、両委員会共に当初計画の達成に尽力をいただきました。

今年には八千代ライオンズ誕生50年という大変意義ある年でありました。50周年記念事業の副実行委員長の入として斎藤大会実行委員長指導のもと、記念事業を担当させていただきました。1年前は大変せわしく週2回ペースで役所との打合せや各種の委員会活動に参加し、事業立案役所との打合せの難しさを感じ、自分の無能を感じました。50周年事業として、よこし公園内に横越中学校の生徒、先生、ライオンズの会員の皆様とオオヤマザクラの植樹やベンチの寄贈を行い、将来すばらしいサクラ並木に成る様子を膨らませております。

又、献血活動は会員全員でカードを使って行い、特に大原学園の生徒さんの三度による参加の応援をいただき、目標を大きく達成することができました。笠松Lのドローンを使ったDVDの作成や命の電話、万代太鼓への支援など、事業委員会、会員の皆様大変ありがとうございました。

今後は50年に渡り先輩が築いた歴史、奉仕活動の継続や新たな奉仕活動に向け、より先進するよう期待します。一年の活動から反省とともに感じたことは、ライオンズマンとして比較的新しく入会された会員、又これから入会される方々ともに私も含め、ライオンズの勉強、理解を深め進んで参加していただき八千代ライオンズクラブがこれからは継承されることを期待し、全員でその努力が必要と感じました。年間大変ありがたございました。

「成長と感謝」



第三副会長

L. 宇尾野 慶

L高橋淑浩会長より第三副会長に指名されし末武・L山口 両委員長に支えて頂き一年が過ぎようとしています。

今期は新潟八千代ライオンズクラブ「認証五十周年記念大会」もあり特別な年となりましたが心強い両委員長すばらしい両委員会メンバーの皆さんに支えて頂き、また多くの諸先輩方々のご指導と暖かなご助言を頂き無事に一年を終えます事を心から感謝申し上げます。

大会親睦委員会では会長方針に基づき「オール八千代で」とにかく明るく楽しく「なんでも言い合える」をモットーとし末武委員長の下、メンバーが丸となり皆様に喜んで頂けた親睦会が出来たのではないのでしょうか?と思っております。「団結の八千代」だからこそ出来た事とも思っております。

IT・PR情報委員会では「タイムリーな情報の更新」を目標としL山口委員長の下、あまり目立たない委員会かもしれませんが目標は達成出来ていることをご報告申し上げます。また委員会の皆様に感謝申し上げます。

私自身、有意義な年間を過ごさせて頂き、また楽しい一年でもありました。これも新潟八千代ライオンズクラブの皆様のお陰と重ねまして厚く御礼申し上げます。来期はこの経験を糧に、よりお役に立てるよう精進していく所存です。皆様におかれましては変わらぬご指導を賜ります様宜しくお願い申し上げます。

年間本当にありがたございました。

影と闇を照らす光明とならんことを

一本の明かり 一本の小さな明かり
それはわずかに身の回りを廻りを照らすにすぎない
しかし幾千万と集まれば
影と闇とをなくする巨大な光明となるにちがいない



L. 川村美千子



L. 土田 隆



L. 大倉 善紀



われわれは知性を高め、
友愛と相互理解の精神を養い、
平和と自由を守り、
社会奉仕に精進する

「財務委員長の一年」

さい) スポンサーである阿部Lに相談させていただきました。回答は「やればいいじゃん」の一言。「エッ! 鬼!」副会計「財務委員長とは、全く持って知らず。大丈夫。大丈夫」とL高橋会長はじめ、役員皆様に言われ、ならばと受けてしまい、一年が過ぎました。何も出来ない・わからない私をここまで、面倒見て下さった八千代ライオンズクラブ会員皆様に感謝です。一年間ありがとうございました。そして、これからは会計としての一年になります。今後ともあきれずに、よろしくお願いいたします。



財務委員長

L. 近藤久美子

入会二年 思いもよらぬ「副会計を」との電話をL高橋会長よりいただき、「お断りする権利有りますか?」これが私の第二声でした。何もわからず、「週間考えさせていた」と言う形で、電話を切りました。なぜ私なの??? (すみません) 翌日、また電話をいただき、返事を急ぐと言われ、困ってしまい、それでも保留。(またまたごめんな

「この1年」

ライオンズクラブは毎年会員増強を積極的に行わなければグッドスタンディングにならない事も痛感した一年間でもありました。その為にも、今後例会の中でライオンズクラブについて勉強していかなければならないと思い、次期三役・理事の方々に願うものです。一年間ありがとうございました。



出席会員委員長

L. 阿部 憲司

出席会員委員長として、この一年は三名の新入会員と、体調や会社の都合により四名の退会者が出て一名減という結果となりました。前半は当クラブの五十周年記念大会の実行委員も兼ねており、そちらが主な仕事となりましたが、日頃例会等に出席されていない先輩メンバーに電話で五十周年記念大会への出席を促しました。通常の例会についても連絡を取り出席の促しをしておりましたが、当クラブでも一つの過渡期に入っているのか体調面に不安を抱えておられる方が多く感じられました。

Activity

大江山公園の桜 2017.4



赤十字社表敬訪問



2016.7.2 於：赤十字社



事業委員会

第二副会長 L. 清野 東吾
環境社会福祉委員長 L. 真柄 真一
青少年指導育成委員長 L. 山本 建治

新潟市民健康福祉まつり



2016.10.16

赤い羽根共同募金



2016.10.1

献血PR活動



2016.9.21 於：イオン新潟南



2017.5.17 於：イオン新潟南



2016.10.14 於：大原学園での献血活動

「無事終わりました」

認証50周年事業委員長神林ライオンの補佐として無事委員会活動を行うことができました。ご協力頂いた方々に深く感謝致します。



環境社会福祉委員長
L. 真柄 真一

除草作業



2016.5.13 於：青山海岸



2017.5.26 於：大江山公園

海岸清掃



2016.11.8 於：横越公園



2016.7.18



2016.9.3 於：関屋浜

植樹



2016.11.8 於：横越公園

新潟まつり 花火翌朝清掃



2016.8.7 於：やすらぎ堤（万代側）

「青少年から学ぶ活動」

有難うございました。

結びに改めてこの二年間の各ライオンのご協力

活動」に賛同いただければ幸いです。

青少年育成全般に関心を持ち「青少年から学ぶ

味わっていただきたいと思います。

共有していただき「共に生き方を学ぶ」の感動を

この時にこそ「WE SERVE」

自身を守る判断力が求められています。

言われており、将来の社会を担う青少年は自分

活動のメインは「薬物乱用防止講習」となり、

今期は高校三校・中学校六校の九校で実施しま

ました。

国際協調とし、各ライオンの協力を得て行い

いただきました。

て、青少年指導育成委員長として活動をさせて



青少年指導育成委員長
L. 山本 建治



2017.4.20 グランシャリオ
第1109回／花見例会



2017.1.5
第1102回／新年例会



第三副会長 L. 宇尾野 慶
大会・親睦委員長 L. 末武 幸市
IT・PR情報委員長 L. 山口 哲



2016.10.12

LC国際例会 333-A地区IR合同ガバナー公式訪問



2017.4.22 燕三条地場産業振興センター

LC国際例会 333-A地区 第63回年次大会



2016.12.15
第1101回／忘年クリスマス例会

「笑う門には福来たる八千代に感謝!!」

「L高橋会長を初め、L宇尾野第三副会長、L小泉副委員長他メンバーの皆様方の多大なるご協力、ご指導を頂きました事に、まず感謝申し上げます。本当に世話になり有難うございました。L高橋会長からはとにかく八千代の例会は楽しい、また出席したくなる雰囲気を作って頂きたいとリクエストがありました。

言うは易し行なうは難しのこの難問にいかに取り組んでいったら良いのか？限られた予算の中で感動を与えるにはどうしたら良いか？答えは企画した内容が自分で笑えるかどうかのポイントです。自分が笑えない内容は他人も笑わない。また他クラブも買ってくれない企画内容なのです。福来たるには全員参加をして頂かなければなりません。一部の人が福が来てもそれ以外の大半に来なければ感動、共感とは得難くさっぱり盛り上がりません。楽しくないと言われます。納涼例会に始まり、忘年例会、新年例会、花見例会そして締め納会例会。思えば三月の三LC合同例会でカラオケの余興でトップに指名されて美川憲二のさそり座の女を歌った事です。その日は女性プロ歌手の後のトップバッターでいかにプロ歌手より下手(?)に歌うか苦労しました。(自己満足)

一年間、八千代LC全メンバーに助けて頂き、委員長職を微力ながら全うできた事に感謝、感謝、感謝申し上げます。



大会・親睦委員長

L. 末武 幸市



2017.3.21 ホテルオークラ新潟
第1107回 / 3LC合同例会



2016.11.10 第1098回 / 例会



2017.5.11 第1110回 / 例会



2016.7.21 グランシャリオ
第1091回 / 納涼例会



2017.2.16 第1105回 / 例会



2017.5.18 第1111回 / 例会

「感謝、感謝の一年でした」

今年度前半は「五十周年」の行事で半年間はあつという間に過ぎてしまったようです。

でも、後半は少し体調をくずし、追い討ちのようには家庭内での問題が悪化し、例会など、ライオンズ活動に出席する気力も無いまま過ぎてしまいました。関係各位には大変ご迷惑をおかけしました。ここに謹んでお詫び申し上げます。

しかし、会長に指示された「ホームページの速やかな更新」は、伊藤事務局のお陰でなんとかクリアさせてもらい、このたびの「会報の発刊」も、近藤のお陰でクリアさせてもらえそうです。本当に感謝、感謝の一年でした。それに、アワードまでいただき恐縮しております。

来期は、一つ二つ問題を解決し、また楽しくライオンズの活動に、アクティビティに参加できれば良いかと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、L. 高橋会長はじめ三役の方々、各理事・役員の方々、本当にご苦勞様でした。



IT・PR情報委員長

L. 山口 哲

イオンズクラブ認証50周年記念

2016年11月

植樹



祝賀会



ライオンズクラブ国際協会333-A 1R2Z 新潟八千代ラ



式典



会長モットー

「奉仕の挑戦と We Serveの継承 ~50th~」



■ 会計/吉田 貞雄 ■ 会長/L.高橋 淑浩 ■ 幹事/L.三澤 政幸



ライオンズクラブ国際協会 333-A地区 第63回 年次大会アワード